

《2007年・平成19年》

1. Kishimoto K, Mandai T, Sasaki A. Angiogenic factors predicting prognosis and metastasis in oral squamous cell carcinoma. *Dentistry in Japan*43:1-4,2007
2. Ono A, Tsukamoto G, Nagatsuka H, Yoshihama Y, Rivera RS, Katsurano M, Yao M, Sasaki A. An immunohistochemical evaluation of BMP-2, -4, osteopontin, osteocalcin and PCNA between ossifying fibromas of the jaws and peripheral cemento-ossifying fibromas on the gingival. *Oral Oncol*, 43(4): 339-344, 2007
3. 塚本剛一, 伊原木聰一郎, 志茂 剛, 大山和彦, 岸本晃治, 目瀬 浩, 青江 基, 木浦勝行, 佐々木 朗. 外科的治療と Paclitaxel, Cisplatin, 5-Fluorouracil による adjuvant chemotherapy が奏効した下顎歯肉癌肺転移症例. *癌と化学療法* 34(4):597-600,2007
4. 目瀬 浩, 吉濱泰斗, 中山周子, 伊原木聰一郎, 佐々木 朗. ドセタキセルにより急性呼吸窮迫症候群 (ARDS) が生じた口腔癌肺転移症例. *癌と化学療法* 34(8):1267-1269,2007
5. 中山周子, 目瀬 浩, 小野達生, 銅前昇平, 辻本紗代子, 佐々木朗. 頬粘膜下に発生した血管平滑筋腫の1例. *日本口腔外科学会雑誌* 53(4)228-232,2007
6. 小山貴弘, 西山明慶, 立本周司, 岸本晃治, 塚本剛一, 吉濱泰斗, 志茂剛, 中山周子, 目瀬 浩, 佐々木 朗. 岡山大学医学部・歯学部附属病院口腔外科 (病態系) 開設後 24 年間における入院患者の臨床統計的観察. *岡山歯学会雑誌* 26(1);15-20,2007
7. 水川展吉, 佐々木 朗, 大杉篤生, 目瀬 浩, 志茂剛, 金田祥弘, 西山明慶, 吉濱泰斗, 鳩本清美, 沢木聖子, 山近英樹, 植野高章, 高木慎, 菅原利夫. 岡山県における口腔がん検診 (第2報) *岡山歯学会雑誌* 26(1);21-24,2007
8. 梅原亜矢子, 中山周子, 塚本剛一, 矢尾真弓, 伊原木聰一郎, 岸本晃治, 目瀬 浩, 佐々木朗. 末期口腔癌患者の褥瘡に対しチーム医療で取り組んだ1症例. *岡山歯学会雑誌* 26(1);37-40,2007
9. 塚本剛一, 小山貴弘, 銅前昇平, 小野達生, 目瀬 浩, 佐々木 朗. 上顎切歯の位置異常を伴った小児の鼻口蓋管嚢胞の1例. *日本口腔外科学会雑誌* 53(8)495-498,2007

10. Mese H, Matsuo R. Salivary secretion, taste and hyposalivation. *Journal of Oral Rehabilitation* 34(10):711-723,2007
11. Tsuji T, Katsurano M, Ibaragi S, Shima K, Sasaki A, Hu GF. Ornithine Decarboxylase Antizyme Upregulates DNA-Dependent Protein Kinase and Enhances the Nonhomologous End-Joining Repair of DNA Double-Strand Breaks in Human Oral Cancer Cells. *Biochemistry* 46(31):8920-8932,2007
12. Tsukamoto G, Ichikawa H, Kobashi M, Yamada Y, Kikuchi T, Mese H, Sasaki A. Cisplatin-induced long-term dynorphin A-immunoreactivity in cell somata of rat area postrema neurons. *Neuroscience Letters*424(2);122-126,2007
13. 矢尾真弓、中山周子、吉濱泰斗、目瀬 浩、佐々木 朗. 陳旧性顎関節脱臼に対する非観血的整復法の一例—辺縁性歯周炎が進行した患者に対しての工夫—. *日本顎関節学会雑誌* 19(2)171-176,2007
14. Shimo T, Matsumura S, Ibaragi S, Isowa S,. Specific inhibitor of MEK-mediated cross-talk between ERK and p38 MAPK during differentiation of human osteosarcoma cells. *Journal of Cell Communication and Signaling*1; 103-11,2007
15. 有地榮一郎、出雲俊之、大関悟、大鶴洋、岡部貞夫、小村健、川辺良一、桐田忠昭、草間幹夫、迫田隅男、佐々木朗、篠原正徳、田中陽一、中村太保、野口誠、又賀泉、山城正司. *口腔癌治療ガイドライン-舌癌-*. *日本口腔腫瘍学会雑誌* 19(3)139-161,2007
16. 前田顕之、大関悟、有地榮一郎、出雲俊之、大鶴洋、岡部貞夫、小村健、川辺良一、桐田忠昭、草間幹夫、迫田隅男、佐々木朗、篠原正徳、田中陽一、中村太保、野口誠、又賀泉、山城正司. アンケート調査よりみた舌扁平上皮癌治療の現状と問題点. *日本口腔腫瘍学会雑誌* 19(3)163-175,2007
17. 小山 貴弘、西山 明慶、岸本 晃治、塚本 剛一、目瀬 浩、竹内 哲男、有地 秀裕、皆木 省吾、佐々木 朗. 顎顔面手術におけるインクジェット法 3D造型モデルの使用経験. *岡山歯学会雑誌* 26(2);141-145,2007
18. 志茂剛、西山明慶、上岡 寛、酒井雄一、川邊紀章、銅前昇平、小野達生、岸本晃治、

- 目瀬 浩、山城 隆、佐々木 朗. 著しいオトガイ後退を伴う顎顔面の変形に対し、オトガイ形成術とベニアグラフトを併用した症例. 岡山歯学会雑誌 26(2);147-151,2007
19. 目瀬 浩, 中山周子, 小山貴弘、小野達生、銅前昇平、吉岡徳枝、志茂 剛、佐々木朗. 入院加療を要した歯性感染症の臨床統計的検討.岡山歯学会雑誌 26(2);97-101,2007
20. 浅海淳一、松崎秀信、武本充広、木村卓爾、佐々木朗、金澤右. 硬口蓋全体に進展した扁平上皮癌に対してマイクロセレクトロン HDR を用いたモールド治療法により良好な局所制御が得られた一例. 岡山歯学会雑誌 26(2);129-133,2007
21. Eguchi T, Kubota S, Kawata K, Mukudai Y, Ohgawara T, Miyazono K, Nakao K, Kondo S, Takigawa M. Different transcriptional strategies for *ccn2/ctgf* gene induction between human chondrocytic and breast cancer cell lines. *Biochimie* 89(3);278-288,2007
22. 桂野美貴. 口腔癌細胞における DNA メチル化による放射線耐性獲得機構に関する研究. 岡山歯学会雑誌 (学位論文) 26(1);1-13,2007
23. 矢尾真弓. CCN/CTGF によるコラーゲン特異的分子シャペロン HSP47 調節リウマチ関連抗原 RA-A47 発現変動とその意義.岡山歯学会雑誌 (学位論文) 26(1);1-15,2007
24. 磯和幸子. 骨破壊部において癌細胞自身の産生する副甲状腺ホルモン関連蛋白による血管内皮増殖因子の制御およびその作用に関する研究. 岡山歯学会雑誌 (学位論文) 26(1);1-15,2007
25. 伊原木聰一郎. 骨破壊部における癌細胞の MMP-13 の発現制御機構に関する研究. 岡山歯学会雑誌 (学位論文) 26(1);1-18,2007
26. 佐々木 朗. 口腔粘膜疾患の解説, 腫脹, 腫瘤を主症状とする疾患, エプーリス. 最新チェアサイドで活用する口腔粘膜疾患の診かた. (日本歯科評論増刊 2007): 編著 山根源之, 草間幹夫, ヒョーロン・パブリッシャーズ 東京;116-117,2007
27. 佐々木 朗. 口腔粘膜疾患の解説, 腫脹, 腫瘤を主症状とする疾患, 骨隆起. 最新チェアサイドで活用する口腔粘膜疾患の診かた (日本歯科評論増刊 2007): 編著 山根源之, 草間幹夫, ヒョーロン・パブリッシャーズ 東京;122-123,2007

28. 佐々木 朗. 口腔粘膜疾患の解説, 腫脹, 腫瘤を主症状とする疾患, 粘液嚢胞・ガマ腫. 最新 チェアサイドで活用する口腔粘膜疾患の診かた (日本歯科評論増刊 2007): 編著 山根源之, 草間幹夫, ヒョーロン・パブリッシャーズ 東京;138-139,2007
29. 佐々木 朗. 口腔粘膜疾患の解説, 腫脹, 腫瘤を主症状とする疾患, 多形性腺腫. 最新 チェアサイドで活用する口腔粘膜疾患の診かた (日本歯科評論増刊 2007): 編著 山根源之, 草間幹夫, ヒョーロン・パブリッシャーズ 東京;146-147,2007
30. 佐々木 朗. 口腔粘膜疾患の解説, 腫脹, 腫瘤を主症状とする疾患, von **Recklinghausen** 病. 最新 チェアサイドで活用する口腔粘膜疾患の診かた (日本歯科評論増刊 2007): 編著 山根源之, 草間幹夫, ヒョーロン・パブリッシャーズ 東京;148-149,2007
31. 佐々木 朗. 口腔粘膜疾患の解説, 色素異常を主症状とする疾患, 悪性黒色腫. 最新 チェアサイドで活用する口腔粘膜疾患の診かた (日本歯科評論増刊 2007): 編著 山根源之, 草間幹夫, ヒョーロン・パブリッシャーズ 東京;164-165,2007